



水道事務所に備蓄されている非常食や飲料水

質問

地域防災対策
を確立せよ

回答

防災体制の見
直しに取り組
みます

「企画調整課長」

質問

東日本大震災から1年半。いまだに家や車が押し流されていく光景が目にと浮かびます。8月1日・2日と被災地を訪ね、以前の風景との違いに驚きました。住宅密集地も、全てが押し流され、所々に土台石だけが無残に残っていました。

復興・復旧には、まだ多くの費用と時間がかかります。

我が町でも、2月に東海・東南海大地震を想定した図上型防災訓練が実施され、職員の真剣な行動に感動しました。被害を最小限に食い止めるためには、度重なる訓練と地域住民への意識付けが大切です。いつ起こるか分からない災害にどのように備えるか、早

一般質問



夫 昭 確 井 昭 夫
うすい あきお

急の対策が必要と考えます。

東海・東南海地震では、最大で30万人を超える死者、行方不明者が予想されております。町は、住民の生命と財産を守るため、どのように取り組んで行こうとしていますか。そこで、次の3点について質問いたします。

①大地震が発生すれば、ライフレインは破壊され、道路も

寸断され、電話も使用できない状況になります。地区としてどのように行動し、情報を収集・伝達すればよいですか。また、今の公用車では、災害時に役立つかが、はなはだ疑問です。抜本的な見直しが必要と考えます。

②地域住民を巻き込んだ防災訓練が今以上に必要ではないでしょうか。

現在も、地域別に訓練が実施されていますが、地区単位で見ると、まだまだ足りないのでは？

各地区ごと、年1回〜2回の訓練が必要だと思えます。③各地区にはそれぞれ避難所が設けられています。ラジオ、懐中電灯等の非常用備品や応急処置の医療品等は十分でしょうか。

回答

①「現状の体制の抜本的な見直し」について、今年9月からは携帯電話への緊急速報メールを導入するなど強化に努めます。さらに職員を現地へ配置し、地域の方々の連携強化に今後も努力します。

地域防災計画の見直しの中で、特殊車両の整備を含め、抜本的な防災体制の見直しに取り組んでいきます。

②「地区防災訓練」については、「自らの安全は自らが守る」という意識を持ち、互いが助け合い・協調することが必要です。そのため防災訓練の普及・啓発が重要です。訓練内容を見直すとともに区長とも連携をとり訓練実施、啓発に取り組んでいきます。

③指摘の備品については、資機材等の購入に対し「地区防災設備設置補助制度」を設けており、制度の活用を区長へ依頼していきます。